

11 月定例記者会見事項書

2023（令和5）年 11 月 7 日（火）午後 2 時～
市役所本庁舎 4 階 庁議室

1. 市長からの発表

- （1）伊賀生まれの伊賀牛を初出荷・・・・・・・・・・・・・・・・（資料No.1）
- （2）生理用品の無償配布の試行・・・・・・・・・・・・・・・・（資料No.2）
- （3）「女性に対する暴力をなくす運動」の啓発事業・・・・・・・・（資料No.3）
- （4）障害者週間の啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・（資料No.4）
- （5）自衛隊による上野公園高石垣雑木伐採作業の実施・・・・・・・・（資料No.5）
- （6）「伊賀上野 NINJA フェスタ in 上野恩賜公園 2023」の開催・・・・・・・・（資料No.6）

2. 11 月の主な行事予定

- （1）人権啓発パネル展の開催・・・・・・・・・・・・・・・・（資料No.7）

日 時 会場により異なります（詳細は別紙をご覧ください）
場 所 本庁舎、寺田市民館、いがまち人権センター
内 容 「外国人の人権」、「障がい者の人権Ⅱ」、「子どもの人権 110 番」
「2022 年度広報いが人権コラム 明日に向かって～差別をなくしていく
ために～」
「感染症に起因する差別をなくすために」
担 当 人権生活環境部 人権政策課（電話 0595-26-9683）

- （2）伊賀市本庁舎アート情報（11 月展示）の開催・・・・・・・・（資料No.8）

日 時 11 月 1 日（水）～11 月 30 日（木）※華道は 11/6 から 12/1 まで
午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（市役所の開庁時間に準ずる）
場 所 伊賀市本庁舎（4 階）市民ミニギャラリー
（1 階）玄関横
内 容 （4 階）ゆうしょうとみほうざん 遊書富峰山作品及びとみほうざんゆうしょうきょうしつ 富峰山遊書教室生徒作品展
（1 階）伊賀市寄贈作品の展示
かいが ひだ しゅうしよく いしづか たきじ
絵画 「飛騨の秋色」 石塚 太喜治
華道：伊賀華道協会
担 当 企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室（電話 0595-41-0400）

(3) 子育て相談広場「にんにんパーク」事業の開催・・・・・・・・・・(資料No.9)

日 時 11月12日(日)、12月10日(日) 午前10時～午前11時30分
場 所 上野南公園「にんにんパーク」内(伊賀市ゆめが丘七丁目13番地)
内 容 11月12日(日) にんにん音楽祭の巻
12月10日(日) にんにんクリスマスを楽しもうの巻
担 当 健康福祉部 こども未来課 子育て支援室(電話 0595-22-9665)

(4) 「2023年度 郷土の歴史^{よばなし}夜咄会」其の46の開催・・・・・・・・・・(資料No.10)

日 時 11月10日(金) 午後6時～午後7時30分
場 所 ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室
内 容 「^{たけうちあさじろう}グラビア印刷の竹内浅次郎」
講 師 ^{かさんそうぶんこ}「佳讃蔵文庫」主 ^{しゅ}北出 楯夫
担 当 伊賀市上野図書館(電話 0595-21-6868)

3. その他

担当連絡先
伊賀地域畜産クラスター協議会 （事務局：農林振興課振興係） 担当者名：半田 電話番号：0595-22-9713

伊賀生まれの伊賀牛を初出荷

1 発表事項の概要

伊賀牛地域内一貫肥育モデル事業として、伊賀生まれの伊賀牛初出荷を記念し、11月11日開催の「伊賀マルシェ」（主催：株式会社まちづくり伊賀上野）で、牛串焼とステーキ丼にして販売します。

※「伊賀マルシェ」とは、市内で営業、販売等の活動を行っている者が集まり、上野市駅前多目的広場で開催される「伊賀の食やええもん」を発信するイベント。

2 発表内容

（1）目 的 平成 27 年 2 月に設立した伊賀地域畜産クラスター協議会では、伊賀産肉牛の増頭と安定供給を目的に、市内酪農事業者と肥育農家が連携した「伊賀生まれ・伊賀育ち」伊賀牛地域内一貫肥育モデル事業を推進しています。この度、この事業で最初に肥育された仔牛が初出荷され、この節目を記念した事業を行い、伊賀生まれの伊賀牛をアピールします。

（2）日 時 11 月 11 日（土）午前 11 時～午後 4 時

（3）場 所 上野市駅前多目的広場

（4）参加（見込）人数 イベント来場者 1,000 名

販売数 牛串焼 200 食、ステーキ丼 20 食（予定）

（5）内 容 「伊賀生まれ・伊賀育ち」伊賀牛地域内一貫肥育モデル事業の最初のモデル牛は、令和 2 年 7 月に酪農事業者が乳用牛に人工授精させ、令和 3 年 4 月に出産、同月に仔牛を育てる素牛育成農家へ引き渡され、その後令和 3 年 7 月

に市内の肥育農家に引き渡されました。

現在は、素牛育成農家および肥育農家で合計 52 頭のモデル牛が飼育されています。このなかで、最初に引き渡されたモデル牛が 10 月 26 日に初出荷されました。

この節目を記念し、11 月 11 日に上野市駅前広場で開催の「伊賀マルシェ」（主催：株式会社まちづくり伊賀上野）にて、伊賀産肉牛生産振興協議会青年部が出荷一号牛を使った牛串焼とステーキ丼の調理・販売ブースを出店し販売を行います。

（６）主催者 株式会社まちづくり伊賀上野

牛串焼・ステーキ丼ブース：伊賀産肉牛生産振興協議会青年部

（７）その他 【伊賀牛地域内一貫肥育モデル事業の補足説明】

本事業で 121 頭のモデル牛が生まれ、現在 52 頭が素牛育成農家および肥育農家で飼養中です。このうち伊賀牛（未出荷）は 28 頭です。

（内訳）

本事業で生まれた肉牛の総数 121 頭（令和 5 年 10 月 31 日時点）

オス 67 頭	素牛育成農家が直接市場へ出荷 39 頭
	素牛育成農家で飼養中 24 頭
	死亡 4 頭
メス（伊賀牛） 54 頭	素牛育成農家が直接市場へ出荷 24 頭
	素牛育成農家から肥育農家に引き渡され飼養中 17 頭 このうち、最初のモデル牛が今回出荷されました
	素牛育成農家で飼養中 11 頭
	死亡 2 頭

「伊賀生まれ・伊賀育ち」伊賀牛地域内一貫肥育モデル事業

伊賀ブランドであり、みなさんに親しまれている「伊賀牛」
この「伊賀牛」、現在、畜産農家の減少などで肥育数が減少してきているのです



いがうし
「伊賀牛」となるために必要な“3つの条件”

くろげわしゅ めす みけいさんうし
①黒毛和種の雌の未經産牛

いがさん にくうしせいさんしんこうきょうぎかい かいいん せいさんしゃ しいくかんり
②伊賀産肉牛生産振興協議会の会員である生産者が飼育管理したもの

さいしゅうしいくち いがかんない いがし なばりし さいちょう げつ
③最終飼育地として伊賀管内（伊賀市・名張市）で最長かつ12か月以

じょうしいく
上飼育したもの

一般的には・・・

もとうし こうし どうにゅう
素牛（仔牛）の導入

九州、岐阜、東北など全国の
素牛産地市場から生後9か月齢
前後の黒毛和種の雌素牛を購入



生後9か月



取引風景

しょう ひいく
飼養・肥育

伊賀管内の生産者の牛舎で丹精
込めて育てられる



生後18か月

販売・セリ

導入から約20か月を過ぎてくると出荷の適齢期と
なる
伊賀地区の販売業者から「伊賀牛」の購入申込が
あると、生産者の庭先（牛舎）で牛を直接見て、
生産者と販売業者が直接値段交渉を行う



しかし、問題が発生！！

素牛（仔牛）の導入

かかくこうとう
価格高騰

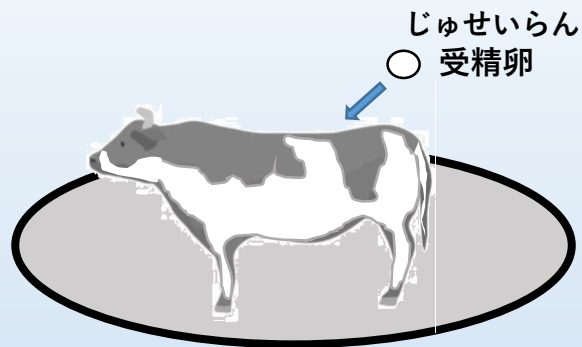
飼養・肥育

こうけいしゃぶそく
後継者不足
仔牛を育てる農家減少

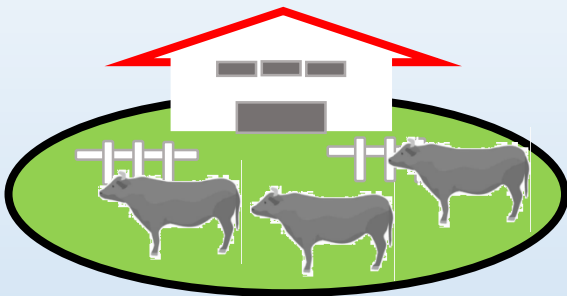
販売・セリ

このままでは「伊賀牛」が安定して育てることができなくなってしまう可能性が！！
そこで、新しい取組みとして『伊賀』の地域で仔牛の地域内生産を行うことに

いがうし あんてい そだ しない らくのうじぎょうしゃ こうし そだ のうか れんけい こうし そだ
「伊賀牛」を安定して育てるため市内の【酪農事業者】と【仔牛を育てる農家】が連携して仔牛を育てる



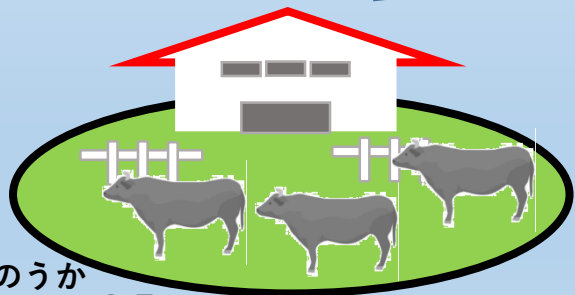
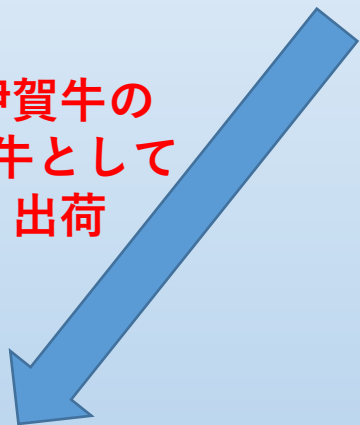
しない らくのうじぎょうしゃ
【市内酪農事業者】
乳用牛に黒毛和種の
受精卵を人工授精させ
素牛（仔牛）が生まれる



こうし そだ のうか
【仔牛を育てる農家①】
酪農事業者から購入した仔牛を育てる
肥育期間：生後3日～3か月



伊賀牛の
素牛として
出荷



こうし そだ のうか
【仔牛を育てる農家②】
“雌”の仔牛のみ
伊賀牛となるよう育てる

出荷

“雄”の仔牛は一般市場に売りに出される
いっばんしじょう
【一般市場】



販売・セリ



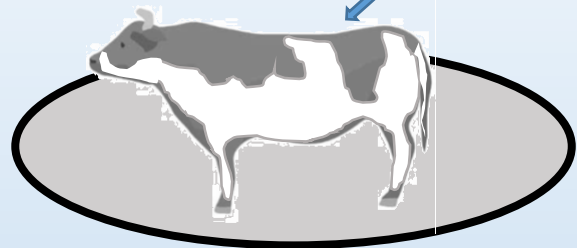
生産者と販売業者が
牛舎で直接値段交渉
（生体取引）



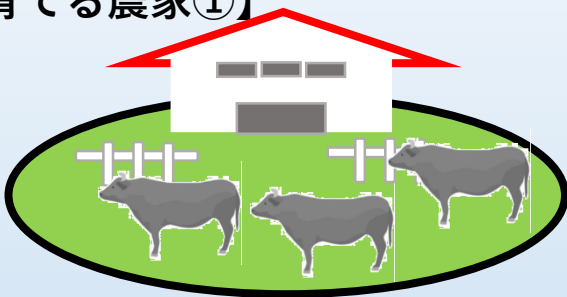
いがしよくいくくみあいはいんとう せいにくてん
【伊賀食肉組合会員等の精肉店】

また、^{うし えさ つく のうか}【牛の餌を作る農家】から^{しりょう ていきょう う}飼料の提供を受けることで、^{ちいき のうぎょう かっせいか}地域の農業が活性化する

^{しないらくのうじぎょうしゃ}
【市内酪農事業者】



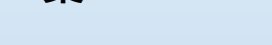
^{こうし そだ のうか}
【仔牛を育てる農家①】



^{たいひ さんぶ}
堆肥を散布



^{しりょう ていきょう}
飼料を
わら 藁 提供

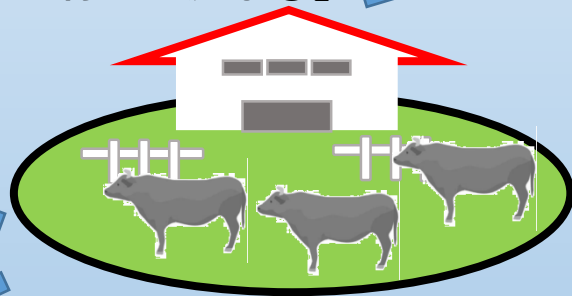


^{うし えさ つく のうか}
【牛の餌を作る農家】

飼料となる米・麦、藁を生産し、
提供
仔牛を育てる農家からは
堆肥をもらい田へ散布する

伊賀牛の
素牛として
出荷

^{こうし そだ のうか}
【仔牛を育てる農家②】



^{しりょう ていきょう}
飼料を
わら 藁 提供



^{たいひ さんぶ}
堆肥を散布



出荷



販売・セリ



【伊賀食肉組合会員等の精肉店】

^{いっぱんしじょう}
【一般市場】



^{うし えさ つく のうか}
【牛の餌を作る農家】

このように2つの農家が協力する取組を『^{こうちくれんけい}耕畜連携』と言います

伊賀の新しいまちなか市

伊賀マルシェ

伊賀の魅力を

すべての人に伝えたい

地域の人との出逢いの場

伊賀マルシェ

城下町伊賀上野の魅力を和で表現する
新しいマルシェを開催します。
伊賀の食やええもんを伊賀の皆に
伝えれるイベントに。

小さく産まれて、皆で大きく育てる。
そんなイベントにしたい。
是非、皆の力で伊賀の魅力を伝えましょう。

開催日 令和5年11月11日（土） 雨天決行
以降 春夏秋冬をテーマに年4回開催予定
開催時間 10時から15時まで
夏は夜開催（16時半から21時予定）
開催場所 上野市駅前 多目的広場

出店者公募内容（将来的には内容変更あります）
令和5年10月4日（水）から20日（金）まで
※出店スペースに限りがある為抽選になる場合もあります。
お申込後、主催よりご連絡させていただきますのでご了承願
いたします。

- ・伊賀で営業・販売・活動されている方。
- ・各自テント持参（2M*2M）
※それ以上の方はご相談ください。
- ・伊賀の魅力を伝えて下さる方。
- ・各自出店ブースに黒板の看板をお渡しするので
各自記載と配置お願いいたします。
- ・出店料は飲食提供・飲食販売の方は5,000円
- ・物販販売の方は、3,000円
- ・今後自店で開催の方は協力金として2,000円の願い。

担当連絡先
人権生活環境部 人権政策課 男女共同参画係 担当者名：服部、井上 電話番号：0595-22-9632

生理用品の無償配布の試行

1 発表事項の概要

経済的な理由で生理用品を購入できない人がいるという「生理の貧困」問題。女性の生理に伴う負担は、生理用品購入という経済的なものだけではありません。心身への影響（体調不良や不快感）により、つらいのを我慢して「仕事や勉強に集中できない…」など、十分に力を出し切ることができないことで女性自身がチャンスを失い、ひいてはそれが「社会全体の損失」にもつながります。伊賀市ではジェンダーギャップの解消に向けた取組みの一つとして「女性の生理」を取り巻く課題に目を向け、生理のイメージを改善し、正しい当たり前を実現するため、生理用品の無料配布の試行を始めます。

2 発表内容

- （１）目 的 経済的な理由で生理用品を買うことが難しい女性を支援する。また、ジェンダーギャップの解消に向けた取組みの一つとして、女性の生理に伴う負担の軽減をめざす。
- （２）日 時 11 月 10 日（金） から 当面の間
（アンケート結果等によりニーズ調査を行い、今後の実施の方向性を検討します。）
- （３）設置場所 伊賀市役所本庁、ハイトピア伊賀、上野図書館
※全階女子トイレ及び多目的トイレ手洗い場
- （４）配布個数 初回在庫 800 個とし、配布状況により追加購入
- （５）内 容 公共施設の女性トイレの手洗い場に、必要な人が自由に取りれるように生理用ナプキンを設置します。また、本始動に向けてニーズを把握するためのアンケートを実施します。
- （６）そ の 他 11 月 9 日（木） 15 時から、伊賀市役所本庁 4 階南側女子トイレで設置デモを行います。

急な生理などでお困りの方へ 生理用品をどうぞ お使いください。

生理用品無償配布 試 行 中

- 期間 令和5年11月～
(当面の間)
- 設置場所
 - ・伊賀市役所本庁舎全階
 - ・ハイトピア伊賀全階
 - ・上野図書館全階
(女子トイレ及び多目的トイレ)

新型コロナの拡大により浮かび上がってきた「生理の貧困」問題。
ただ「お金がなくてナプキンが買えない」という経済的な問題だけでは
ありません。

生理は「隠すべきもの」「恥ずかしいもの」という意識があって、生理
用品の購入や入手をためらったり、体調が悪いのを相談できなかったり
したことはありませんか？

そしてその結果、つらいのを我慢して普段と同じようなことができな
かったことはありませんか？

トイレットペーパーと同じように、全てのトイレにナプキンが常備されて
いれば…。そう思ったことはありませんか？

生理による体調不良や不快感により、「仕事や勉強に集中できな
い…」など、十分に力を出し切ることができないことで女性自身がチャン
スを失い、ひいてはそれが「社会全体の損失」にも つながります。女性
個人で抱え込まず、社会全体で考えるべき問題 ではないでしょ
うか。

伊賀市ではジェンダーギャップ解消に向けた取り組みの一つとして
「女性の生理」を取り巻く課題に目を向け、生理のイメージを改善し、
正しい当たり前を実現するため、生理用品の無償配布を実施します。

この機会に、生理やジェンダーについて考えてみませんか？

必要な方にいきわたるように、どうぞ必要な分だけ
お使いください。

伊賀市男女共同参画センター

(☎0595-22-9632)



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

担当連絡先
人権生活環境部 人権政策課 男女共同参画係 担当者名：服部、前田 電話番号：0595-22-9632

「女性に対する暴力をなくす運動」の啓発事業

1 発表事項の概要

内閣府が実施する「女性に対する暴力をなくす運動」期間（毎年 11 月 12 日～25 日）は、女性の人権を著しく侵害する暴力は男女共同参画社会を形成する上で克服すべき課題であるとし、地方公共団体・女性団体その他関係団体と連携・協力し、この問題に関する取組みを一層強化することを目的としています。「パープルリボン」は女性に対する暴力根絶のシンボルです。

三重県内各市町で同時期に同様の啓発を実施し、より多くの方に「女性に対する暴力」について知り、考える機会を提供します。伊賀市では次のとおり取り組みます。

2 伊賀市の取組み

- （1）内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」パープルライトアップ 2023 の一環として「ハイトピア伊賀&伊賀上野城&上野市駅・パープルライトアップ 2023」を実施

日 時：11 月 10 日（金）午後 5 時～8 時

内 容：ハイトピア伊賀の北側と、伊賀上野城の四方、上野市駅（忍者市駅）正面を「パープルライトアップ」します。

「パープルライトアップ」には、女性に対する暴力の根絶と、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。後日、内閣府のホームページ「全国のパープルライトアップ写真」に掲載されます。

（担当：男女共同参画センター）

(2) 参加型ミニイベント「作ろう！知ろう！パープルリボン！」の実施

期 間：11月10日（金）～24日（金）

内 容：ハイトピア伊賀1階エントランスに「パープルリボンコーナー」を設け、啓発パネルと相談窓口紹介チラシ等を設置。賛同する市民に紫色のリボンを貼ってもらい、大きなパープルリボンを完成させます。

（担当：男女共同参画センター）

(3) パープルリボンを関係職員（こども未来課・人権政策課等）が名札等に着用

(4) 男女共同参画センターで女性への暴力防止に関する図書・ビデオ・DVDを特設し貸し出し（担当：男女共同参画センター）

(5) 関係施設にて、パープルリボン運動コーナーを特設し啓発

期 間：11月10日（金）～24日（金）

3 今年のパープルライトアップ

内閣府では、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、運動期間の初日に、東京タワー及び東京スカイツリーのパープルライトアップを実施しました。

運動期間中、タワーや商業施設、お城など、全国47都道府県、約380か所以上の施設でも同様のライトアップが実施されました。

※令和3年度47都道府県330ヶ所以上で実施

（参考）

令和2年、20歳以上の男女5,000人を対象に、内閣府が行った「男女間における暴力に関する調査」によると、女性の4人に1人がDV（配偶者からの暴力被害）にあっています。また、令和3年度版の内閣府「男女共同参画白書」には、コロナ下で顕在化した男女共同参画の課題として、全国の配偶者暴力相談支援センターと「DV相談プラス」によせられたDV相談件数は前年度比で約1.6倍に増加、性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの相談件数は前年度比で約1.2倍に増加したことが挙げられています。

毎年 11/12～25 は
「女性に対する暴力をなくす運動」期間です



作ろう！知ろう！
Purple Ribbon
パープルリボン！

パープルリボンは

女性に対する暴力根絶のシンボルです

暴力 はだめ！



『ハイトピア伊賀&上野城&上野市駅 パープルライトアップ 2023』

★ハイトピア伊賀の建物北側と、上野城の四方、上野市駅（忍者市駅）をパープルライトアップします！ 女性に対する暴力根絶と、被害にあっていない人に「あなたはひとりではない」というメッセージが届くように願いを込めて、紫色にライトアップします。

11月10日（金）午後5時～8時 ハイトピア伊賀北側

上野城の四方・上野市駅（忍者市駅）正面

★“作ろう！知ろう！パープルリボン”

パネルでパープルリボン運動を知り、賛同するみんなで紫色のリボンを貼って、ボードに大きなパープルリボンを完成させましょう！

11月10日（金）～24日（金）ハイトピア伊賀1階

★女性への暴力防止に関する図書・DVDコーナーを特設し、男女共同参画センターで貸し出しします。

★市職員が名札にパープルリボンを着用し、メッセージを発します。

★各支所と人権生活環境部諸施設にパープルリボン運動コーナーを特設し啓発。

相談機関	電話番号	受付時間（祝日、年末年始は除く）
伊賀市役所こども未来課 （女性相談）	0595-22-9609	月～金 9:00～16:00
三重県女性相談所 （三重県配偶者暴力 相談支援センター）	059-231-5600	月・火・木・金 9:00～17:00 水 9:00～20:00
みえ性暴力被害者支援セ ンター「よりこ」	059-253-4115	月～金 9:00～17:00
三重県男女共同参画 センター「フレンテみえ」	059-233-1133	火～日 9:00～12:00 火・金・土・日 13:00～15:30 木 17:00～19:00

緊急の場合は迷わず 110 番を！

伊賀市男女共同参画センター
ハイトピア伊賀 4 階 Tel 0595-22-9632

女性の4人に1人が暴力を受けている・・・

（令和2年 内閣府調査より）

精神的暴力

性的暴力

社会的暴力

身体的暴力

経済的暴力

担当連絡先
健康福祉部 障がい福祉課
担当者名：森口、小倉
電話番号：0595-22-9657

障害者週間の啓発事業

1 発表事項の概要

障害者週間（12月3日～9日）の啓発事業として、関係団体から提供いただいた作品等の展示、街頭啓発および就労系障害福祉サービス事業所による物品販売（マルシェ）を開催します。

また、期間中は各所で啓発チラシを設置・配布します。

2 発表内容

（1）目 的

障害者基本法に基づき、毎年12月3日から12月9日までの期間は「障害者週間」と定められています。この期間を利用して、障がいに関する啓発活動を行うことにより、地域住民の理解と認識を更に深めることを目的としています。

（2）内 容

○作品展示

内 容：関係団体から提供いただいた作品や写真等の展示

日時および場所：伊賀鉄道ギャラリー列車および上野コミュニティバス「にんまる」内
11月25日（土）から12月13日（水）まで
 伊賀市役所本庁1階市民スペース（パネル展示）
11月27日（月）から12月15日（金）まで

主 催 者：伊賀市健康福祉部障がい福祉課（共催：伊賀鉄道株式会社）

協 力 団 体：伊賀市障害者福祉連盟、市内障害福祉サービス事業所、三重県立特別支援学校伊賀つばさ学園、三重県立伊賀白鳳高等学校 など

○街頭啓発

内 容：市内2箇所のショッピングセンター出入口において、「障害者差別解消法」に関する啓発チラシおよび啓発物品（市内就労継続支援施設で製作）を配布する。

（チラシおよび物品配布数 各900）

日 時：12月3日（日） 午前10時から（1時間程度）

場 所：イオンタウン伊賀上野マックスバリュ上野店（四十九町 1850 番地）
 正面出入口・北出入口
 マックスバリュ上野小田店（小田町 281 番地）
 正面出入口

主 催 者：伊賀市健康福祉部障がい福祉課

協 力 団 体：伊賀市障害者福祉連盟、伊賀市社会福祉協議会

○「伊賀就労マルシェ」

内 容：伊賀圏域就労系障害福祉サービス事業所による物品販売
※障害者週間のイベントとして開催する。

日 時：12月4日（月）および5日（火） 午前10時から午後1時
（12月4日（月）午前9時50分より開会セレモニー）

場 所：伊賀市役所本庁1階展示スペースおよび正面玄関前

主 催 者：伊賀圏域障がい福祉連絡協議会（就労部会事業所連絡会）
伊賀市健康福祉部障がい福祉課

参加事業所：10事業所（伊賀市8、名張市2）

4日（月）	①NPO法人えん	えん伊賀農場
	②ベジタブルラボ（株）	ベジタブルラボ（株）あおぞら未来
	③（特非）赤目の里山を育てる会	赤目の森作業所
	④（福）伊賀昂会	太陽作業所（ひらそる）
	⑤（福）洗心福祉会	工房楽々あやま
5日（火）	①（福）洗心福祉会	きらめき工房いが
	②（株）土屋	あぐり工房土屋
	③（特非）ハッピーファームMK T	（特非）ハッピーファームMK T
	④（福）維雅幸育会	ふっくりあもオンマール
	⑤（福）維雅幸育会	上野ひまわり作業所

12月3日～9日は「障害者週間」です

—すべての人がいきいきと安心して暮らせる伊賀市へ—



「障害者週間」は、障がいのある人たちの社会参加を推進し、障がいに対する理解と認識を深めるための週間です。

障がいのある人は、生活のさまざまな場面で不便を感じることがあります。しかし、まわりの人たちが理解し配慮や支援をすることで、自立の幅が広がります。障がいのある人の社会参加は、まわりの人の理解と認識があってこそ実現するものであり、誰もが心地よく安心して暮らせるまちづくりはそうした一歩から始まります。



なぜ「12月3日～9日」なの？

12月3日と12月9日は、障がいのある人の権利に関わる重要な決定がされた記念日であり、その間の一週間を「障害者週間」として定めています。



12月9日・・・「障害者の日」

12月9日は、1975(昭和50)年に国連総会で「障害者の権利宣言」が採択された日で、1981(昭和56)年11月28日に国際障害者年推進本部が12月9日を「障害者の日」とすることに決定しました。その後、1993(平成5)年11月に障害者基本法にも「12月9日」を「障害者の日」とすることが規定されました。

12月3日・・・「国際障害者デー」

12月3日は、1982(昭和57)年に国連総会で「障害者に関する世界行動計画」が採択された日で、これを記念して1992(平成4)年の第47回国連総会で、12月3日を「国際障害者デー」とすることが宣言されました。

これらの日に合わせて、1995(平成7)年6月27日に障害者施策推進本部が12月3日～9日までの一週間を「障害者週間」として制定し、その後、2004(平成16)年に障害者基本法が改正され、法律にも明記されました。



2024（令和6）年4月1日から

「障害者差別解消法」が変わります！

（改正法の交付日は2021（令和3）年6月4日）



「障害者差別解消法」とは、障がいのある人もない人も、全ての人がお互いの人格や個性を尊重しながらともに生活できる社会の実現に向けて、障がいを理由とする差別の解消をめざす法律です。



改正されたこと！

民間事業者による「合理的配慮の提供」が、これまでの「努力義務」から、行政機関などと同様に、「義務」になりました。



この法律の「障害者」とは・・・

障害者手帳を持っている人のことだけではなく、身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい、高次脳機能障がい、その他心や体の働きに障がいのある人で、障がいや社会の中にある障壁（バリア）によって生活に制限を受けている人すべてが対象です。

この法律の対象となる「民間事業者」とは・・・

商業その他の事業を行う企業や団体・店舗であり、目的の営利・非営利、個人・法人の別を問いません。また、個人事業者やボランティア活動を行うグループ、社会福祉法人や特定非営利活動法人等も含まれます。



令和4年度の障害者週間啓発事業の様子



伊賀就労マルシェ



作品展示



街頭啓発

「合理的配慮の提供」とは？

日常生活や社会生活の中で、障がいのない人にとっては簡単なことでも、障がいのある人にとっては障壁(バリア)によって生活しづらいことがあり、活動が制限されてしまう場合があります。

このような場合には、障がいのある人の活動を制限している障壁(バリア)を取り除く必要があります。障がいのある人から、社会の中にある障壁(バリア)を取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が示されたときには、負担が重すぎない範囲で対応することが求められます。



「合理的配慮」の具体例

- ・ 段差がある場合、車椅子利用者にキャスター上げ等の補助をする。
- ・ 筆談、読み上げ、手話等を用いて、意思疎通の配慮を行う。
- ・ 飲食店等で、車椅子利用者も利用できるように、机や椅子の配置を変更する。
- ・ 職場において障がいの特性に応じて休憩時間の調整等を行う。

「合理的配慮」は、相手の立場になって考えるちょっとした心づかいから生まれます。必要としている配慮は、その人の障がいの特性やその場の状況等で常に変化するもので、「対話」を通じて、お互いに理解を深めながら、共に解決策を調整することが大切です。

このチラシをご覧いただいたみなさま
こちらのQRコードからアンケートに
ご協力をお願いします。



よろしく
お願いします

「不当な差別的取扱い」とは？

障がいのある人に対して、正当な理由なく障がいがあるということを理由として、サービス等の提供を拒否することや、サービスの提供にあたって場所や時間帯を制限すること、障がいのない人には付けない条件を付けること等は禁止されています。



「不当な差別的取扱い」の具体例

- ・受付の対応を拒否する。
- ・「障がいのある人向けの物件はない」と言ってアパート等の入居を断る。
- ・本人を無視して介助者や支援者、付き添いの人だけに話しかける。
- ・付き添いの人がないことを理由に入店を断る。 等

「もし何かあったら・・・」は正当な理由になりません！！！！

「正当な理由」は個別に判断しましょう

「過去に同じようなことがあったから」「世間一般にはそう思われているから」といった理由で、一律に判断を行うことは、「正当な理由がある場合」には該当しません。個別の事情ごとに確認し、場面や状況に応じて判断を行うことが必要です。



「伊賀市障害者福祉連盟」の会員になりませんか？

伊賀市在住の障がいのある人やその家族を会員とする組織です。

障がいのある人が、その人らしく暮らせる地域社会の実現に向け活動を行っています。

【連絡先】伊賀市障害者福祉連盟事務局（伊賀市社会福祉協議会内）

【電話】0595-33-0064

【FAX】0595-21-8123

【メール】dantai@hanzou.or.jp

障がいに関するお問い合わせ先

●伊賀市健康福祉部障がい福祉課

【電話】0595-22-9657

【FAX】0595-22-9662

【メール】shougai@city.iga.lg.jp

●伊賀市障がい者相談支援センター

【電話】0595-26-7725

【FAX】0595-24-7511

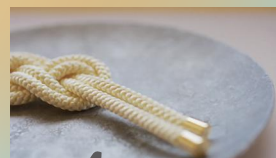
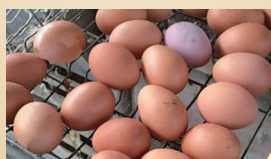
【メール】iga-syougai1@ict.jp

12月3日～9日は
「障害者週間」

伊賀マルシェ

就労

就労系福祉サービス事業所による物品販売です
ぜひ、お立ち寄りください



とき

2023年12月4日(月)・5日(火)

午前10時～午後1時 (4日 午前9時50分より開会セレモニー)

ところ

伊賀市役所 1階展示スペース・正面玄関前

参加事業所

【4日】えん伊賀農場・あおぞら未来・赤目の森作業所・太陽作業所(ひらそる)・工房楽々あやま
【5日】きらめき工房いが・あぐり工房土屋・ハッピーファームMKT・ふっくりあもんマール・
上野ひまわり作業所

提供物品

焼き菓子・パン・野菜・工芸作品 など

主催 伊賀圏域障がい福祉連絡協議会(就労部会事業所連絡会)・伊賀市

〈お問合せ先〉伊賀市健康福祉部障がい福祉課 TEL:0595-22-9657 FAX:0595-22-9662 E-mail:shougai@city.iga.lg.jp

「みんもの
実演も
ありますよ」



担当連絡先
建設部 都市計画課 公園景観係 担当者名：福西、増井 電話番号：0595-41-0290

自衛隊による上野公園高石垣雑木伐採作業の実施

1 発表事項の概要

3年に1度の頻度で実施している標記の件について、本年も下記により実施することとなったため、その情報の提供を行う。

2 発表内容

（1）目的

上野公園高石垣の維持管理及び景観保持のため、自衛隊の協力を得て高石垣に繁茂する雑木の伐採を行う。

（2）日時

11月27日（月）～12月1日（金）

【作業時間：午前8時30分～午後4時】

27日（月） 部隊到着、準備 【午後1時30分～開始式】

28日（火） 終日作業

29日（水） 終日作業

30日（木） 終日作業

1日（金） 後片付け、部隊撤収

（3）場所

伊賀市上野丸之内 106-3（上野公園内）

（4）参加（見込）人数

陸上自衛隊第33普通科連隊（久居駐屯地） 約50名

自衛隊伊賀協力会 数名

(5) 内容

自衛隊の作業編成による上野公園高石垣の雑木伐採を行う

【雑木の種類：フシ、シダ、クズ等】

【使用道具：カマ、ナタ、ノコギリ、登山用ロープ等】

(6) 主催者

伊賀市

(7) その他

本作業について、3カ年に1度の頻度で実施

前 回：令和2年12月7日（月）～11日（金）に約50名体制で実施

前々回：平成29年11月6日（月）～10日（金）に約50名体制で実施

3 特記事項

自衛隊への取材は、作業している隊員には行わず、広報担当の隊員へお願いします。

作業期間中、報道関係者用の駐車場を上野公園第2駐車場に用意してあります。

報道関係者様

2023（令和5）年11月7日

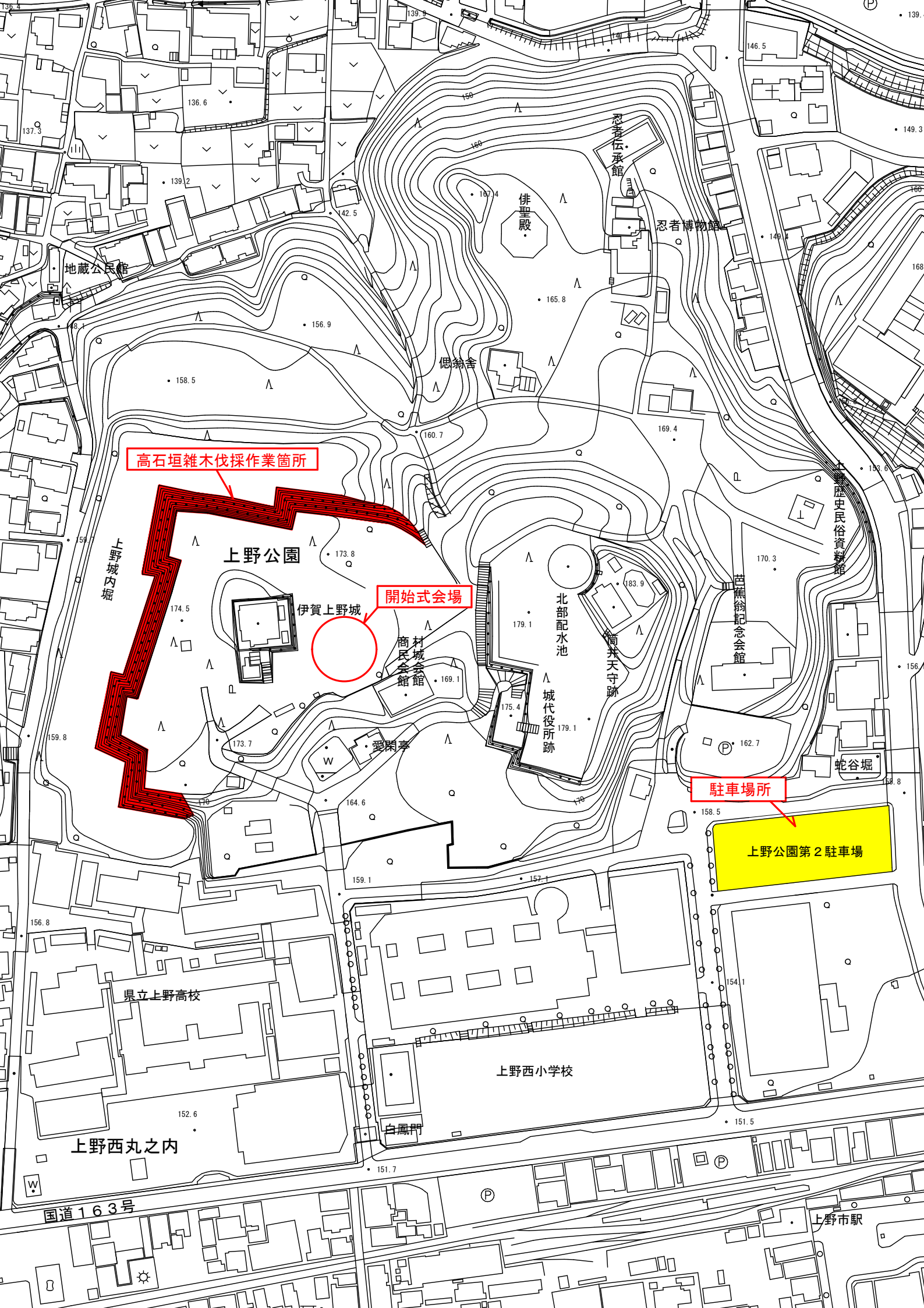
伊賀市建設部都市計画課公園景観係

上野公園高石垣雑木伐採作業 実施概要

- ◇事業目的 上野公園高石垣の維持管理及び景観保持のため自衛隊の協力を得て、高石垣に繁茂する雑木の伐採を行う。
- ◇協力団体 高石垣雑木伐採作業
陸上自衛隊 第33普通科連隊（久居駐屯地）
指揮官：第33普通科連隊 第1中隊長
【参加人数：約50名】
- ◇実施期間 2023（令和5）年11月27日（月）～12月1日（金）
【作業時間：午前8時30分～午後4時】
- 27日（月） 部隊到着、準備 [13:30開始式]
28日（火） 終日作業
29日（水） 終日作業
30日（木） 終日作業
1日（金） 後片付け、部隊撤収
- ◇実施内容 自衛隊の作業編成による上野公園高石垣の雑木伐採を行う。
【雑木の種類：フジ、シダ、クズ等】
【使用道具：カマ、ナタ、ノコギリ、登山用ロープ等】
- ◇その他 3年に1度の頻度で実施
前 回：令和2年12月7日（月）～11日（金）に約50名体制で実施
前々回：平成29年11月6日（月）～10日（金）に約50名体制で実施
- ◇担 当 伊賀市建設部都市計画課公園景観係
担当者：福西・増井
TEL 0595-41-0290

～伊賀上野城高石垣の概要～

- *伊賀上野城の周辺、東を除く三方に高く積まれた石垣であり、高さは根石より15間（約30m）で、城の石垣では日本一を競う高さである。
- *高石垣の総延長は、三方の計で約320mである。
- *津藩主の藤堂高虎が、慶長16年（西暦1611年）に伊賀上野城を大改築した時に高石垣を現在のすがたに改修したと伝えられる。



今回（令和5年度）現況写真



前回（令和2年度）開始式



前回（令和2年度）作業状況



担当連絡先
産業振興部 観光戦略課 担当：山田、辻本、谷岡 電話番号：0595-22-9670

「伊賀上野 NINJA フェスタ in 上野恩賜公園 2023」の開催

1 発表事項の概要

首都圏における忍者市の情報発信を目的として、「伊賀上野 NINJA フェスタ in 上野恩賜公園 2023」を開催します。本イベントでは、大迫力の忍者パフォーマンスがご覧いただけるほか、色々な忍者体験、伊賀の食や伝統工芸などの魅力に触れることができます。

2 発表内容

（1）事業の内容

【ステージイベント】

- ・伊賀市観光大使 伊賀忍者特殊軍団阿修羅が大迫力の忍術実演ショー（25、26 日のみ）
- ・伊賀市観光大使 いが☆グリオショー
- ・e-Ninja 公開バトル（23、25、26 日のみ）

【忍者体験ブース】

みんなで忍者になろう（忍者衣装レンタル）（25、26 日のみ）

忍者体験アトラクション（手裏剣打ち、巻き物釣りなど）

【物産ブース】

伊賀の特産品（伊賀酒、伊賀米、和菓子など）

伊賀くみひも（体験あり）

伊賀焼（体験あり）

【今年のイチ押し！】

初登場の「伊賀米どんぶり」では、食味ランキングで過去8回「特 A」に認定された伊賀米のごはんどんぶりを用意します。飲食ブースでお好みのトッピング

を購入し、自分だけのマイどんぶりを作ります。「味、香り、粘り」の三拍子そろった伊賀米と伊賀の絶品おかずを堪能できます。

（２）開催内容

【開催日】

11月23日（木・祝）、24日（金）、25日（土）、26（日）

10:00～18:00（最終日 16:30 まで）

【開催場所】

上野恩賜公園 竹の台広場（東京都台東区）



<https://iga-e.com/>

3 その他

上野恩賜公園では、「忍者百人衆 江戸で伊賀／甲賀の気配を探れ その七」が、11月23日（木・祝）に開催します。



伊賀ってどこにあるの？

忍者で有名な
伊賀は大阪と
名古屋の中間
にあります
(三重県北西部)



伊賀上野NINJAフェスタ 2023

2023年11月

in 上野恩賜公園

23^{木祝} 24^金 25^土 26^日

開催時間 10:00 ~ 18:00
(最終日 16:30 まで)

会場 上野恩賜公園竹の台広場
(東京都台東区上野公園)

飲食ブース

いろんな
グルメを堪能！



伊賀米(My)
どんぶり



様々な飲食ブースが出店します！
多種多様な飲食ブースで伊賀米どんぶりに参
加したり、食べ歩きするのもおすすめです！

伊賀米を販売！飲食ブースで専用トッピン
グを購入して、自分だけの「My どんぶり」
を作りましょう！！



伊賀丸くん

伊賀市観光大使いが☆グリオ



主催 伊賀市・伊賀上野NINJAフェスタ実行委員会

後援 観光庁、台東区、上野観光連盟

ステージイベントスケジュール



23^{木祝}

e-Ninja 公開バトル
いが☆グリオショー

24^金

いが☆グリオショー

25^土26^日

忍術実演ショー
e-Ninja 公開バトル
いが☆グリオショー

／その他パフォーマンス盛り沢山!／

※イベントスケジュールは当日の天候や出演者の都合などにより内容が変更になる可能性があります。
詳しくはホームページをご確認ください。

忍者コスプレイヤー 大歓迎!



体験ブース

25^土26^日

みんなで忍者になろう!

忍者衣装をレンタルして記念撮影できます! お友達と!
家族で! 外国の方も! 忍者になって駆け回ろう!
今年はコスプレイヤー大歓迎!



ステージイベント

25^土26^日

伊賀忍者特殊軍団阿修羅による
忍術実演ショー

体験ブース

忍者体験アトラクション

手裏剣打ち、巻物釣り、デジタル忍者ゲームなど、
忍者になりきって楽しもう!



伊賀のええもん 大集合!

物産ブース

物産市! 伝統体験!

伝統工芸品の伊賀くみひもや伊賀焼をはじめ、伊賀だけの「物産」や「美味しいもの」も大集合!
くみひもや作陶体験も!



忍者ふわふわもあるよ!



11月の23~26日は
上野恩賜公園に
集まろう!



／フォローお願いします!／

／順次更新!／

Instagram



Facebook



X(Twitter)



@ninjafesta_iga_e

@ninjafesta.iga.e

@ninjafesta



伊賀上野 NINJA フェスタ
in 上野恩賜公園公式サイト

忍者百人衆

江戸で伊賀／甲賀の気配を探れ

その七



三重大学人文学部教授／国際忍者研究センター副センター長の山田雄司先生が伊賀・甲賀ゆかりの史跡をガイドします！

開催日時：令和5年11月23日（木・祝）

※雨天決行・荒天中止

8時30分～16時（予定）

募集人数：100名（先着順）

集合場所：上野恩賜公園（東京都台東区）

服装：忍者衣装必須（レンタルあり）

持ち物：飲料水（ウォーキングに必要と思われるもの）

参加料：4,000円（衣装レンタル代含む） 当日集金（現金のみ）

※忍者衣装をお持ちの方は3,000円

※別途電車賃がかかります

※昼食は各自ご用意ください

参加者特典

限定ノベルティあり

申込・内容詳細

下記QRコードから



10月10日（火）

10時から受付開始



主催：忍びの里伊賀甲賀忍者協議会

後援：三重大学国際忍者研究センター

日本忍者協議会

伊賀市 甲賀市



お問い合わせ

〒518-8501 三重県伊賀市四十九町3184番地

忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局（伊賀市観光戦略課）

TEL:0595-22-9670 FAX:0595-22-9695

E-mail:kankou@city.iga.lg.jp

担当連絡先
人権生活環境部 人権政策課 担当者名：岡森 電話番号：0595-22-9683

人権啓発パネル展の開催

（1）目的

多くの市民にさまざまな人権問題に触れてもらい、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消をめざします。

（2）展示内容

①人権政策課 人権啓発パネル展

伊賀市に住む外国人に住んで良かった事のアンケートを行ったところ、友だちや周囲の人が親切という回答が二番目に多く、伊賀市の地域の人に対する印象が良いこと伺えます。

では、私たちが外国人住民に対してどのような見方をしているか、一度考えてみましょう。

テーマ：「外国人の人権」「障がい者の人権Ⅱ」「子どもの人権 110 番」(チラシ添付)

期 間：11 月 1 日（水）～11 月 29 日（水）平日のみ午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
伊賀市役所 本庁舎 3 階フロア・北側エレベーターホール・1 階市民スペース（伊賀市四十九町 3184 番地）

②寺田市民館 「じんけん」パネル展

市民一人ひとりがさまざまな人権課題について考えていただくきっかけとなるよう、伊賀市職員が執筆し、2022 年度下半期に広報いがに掲載された人権コラムをパネルにまとめたものです。

テーマ：「2022 年度広報いが人権コラム 明日に向かって

～差別をなくしていくために～」(チラシ添付)

期 間：11 月 1 日（水）～11 月 29 日（水）平日のみ 午前 9 時～午後 5 時

※11 月 14 日（火）、21 日（火）は午後 7 時 30 分まで延長

寺田教育集会所 第 1 学習室（伊賀市寺田 225 番地）

③いがまち人権センター いがまち人権パネル展

新型コロナウイルス感染症は世界中で爆発的に広がり、経済活動や社会的活動などに大きな影響が出ました。また、感染者やその家族、医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカーなどに対して誹謗中傷やバッシング、偏見・差別、排除が起き、大きな社会問題となりました。

新型コロナウイルス感染症に起因する差別が、なぜ起きたのか、また歴史上で繰り返されてきた「感染症と差別」について学び、差別をなくすために「私たちには何ができるか」ということを考えます。

テーマ：「感染症に起因する差別をなくすために」(チラシ添付)

期 間：11 月 7 日（火）～11 月 22 日（水）平日のみ 午前 9 時～午後 5 時

※11 月 9 日（木）、16 日（木）は午後 7 時 30 分まで延長

いがまち人権センター（伊賀市柘植町 8898 番地）

11月 人権啓発

パネル展

【今月のテーマ】

「外国人の人権」 「障がい者の人権Ⅱ」

「子どもの人権110番」

【展示期間】 2023年11月1日(水) ～ 11月29日(水)

午前8時30分～午後5時15分まで(土日を除く)

【展示場所】 本庁舎3階 北側エレベーターホール

本庁舎3階 国調閲覧室壁面

1階市民スペース

この人権パネル展は、毎月テーマを変えて開催しさまざまな人権問題に触れてもらい、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消をめざします。ひとりでも多くの市民の方に興味を持っていただければと思います。パネル展を機会に、私たち一人ひとりができることを考えてみませんか。

【問い合わせ】 人権政策課 Tel 0595-22-9683 (内線 2612)

てらだしみんかん

てん がつ

寺田市民館「じんけん」パネル展11月

ねんど こうほう

2022年度 広報いが

じんけん

しもはんき

人権コラム (下半期)

じんけんかだい

かんが

市民一人ひとりがさまざまな人権課題について考えていただく

いがししょくいん しっぴつ

ねんどしもはんき

きっかけとなるよう、伊賀市職員が執筆し、2022年度下半期に

こうほう

けいさい

じんけん

広報いがに掲載された人権コラムをパネルにまとめたものです。

ばしょ

てらだきょういくしゅうかいしょ だい がくしゅうしつ

場所：寺田教育集会所 第1学習室

にちじ

がつついたち すい

にち すい

日時：11月1日(水)～29日(水) 9:00～17:00

えんちょうび

がつ

か か

にち か

延長日：11月14日(火)・21日(火)

てんじ

*19:30まで展示しています。



と あ さき てらだしみんかん

お問い合わせ先:寺田市民館

TEL/FAX 23-8728

じんけん ば ね る てん いがまち人権パネル展

かんせんしょう き い ん 「感染症に起因する さ べ つ 差別をなくすために」

しんがた こ ろ な う い る す かんせんしょう せかいじゅう ばくはつてき ひろ けいざいかつどう しゃかいてき
新型コロナウイルス感染症は世界中で爆発的に広がり、経済活動や社会的
かつどう おお えいさよう で かんせんしゃ かぞく いりようじゅう じしゃ
活動などに大きな影響が出ました。また、感染者やその家族、医療従事者をはじめ
えっせんしゃるわーかー たい ひぼうちゅうしょう ばっしんぐ へんけん さべつ
めとするエッセンシャルワーカーなどに対して誹謗中傷やバッシング、偏見・差別、
はいじょ おお しゃかいもんだい
排除が起き、大きな社会問題となりました。

しんがた こ ろ な う い る す かんせんしょう き い ん さべつ お れきしじょう
新型コロナウイルス感染症に起因する差別が、なぜ起きたのか、また歴史上で
く かえ かんせんしょう さべつ まな さべつ わたし
繰り返されてきた「感染症と差別」について学び、差別をなくすために「私たちに
なに かんが
は何かできるか」ということを考えます。

がつ じんけん へいわ かんきょうでー 《11月の人権・平和・環境デー》

- ついたち い が し ぶらくさべつ さべつてっぱい かん じょうれいしこう ねん がつついたち
1日 伊賀市における部落差別をはじめとするあらゆる差別撤廃に関する条例施行(2004年11月1日)
- むいか せんそう ぶりよくふんそう かんきょうさくしゅぼうし こくさいでー
6日 戦争と武力紛争による環境搾取防止のための国際デー
- とお か へいわ かいはつ せかいかがくてー
10日 平和と開発のための世界科学デー
- いち がつ と お か み え けん さべつ きょうちうげっかん
11日～12月10日 三重県 差別をなくす強調月間
- はつ か せかい こ ひ
20日 世界の子どもの日
- いち じょせい たい ぼうりよくてっぱい こくさいでー
25日 女性に対する暴力撤廃の国際デー
- いち ばれすち じんみんれんたいこくさいでー
29日 パレスチナ人民連帯国際デー

ゆうじん ちじん さます あ がくしゅう ぶか こころ ま
友人・知人を誘い合って学習を深めてください。心よりお待ちしております

き かん ねん がつなのか か にち すい ごぜん じ ごご じ
期 間: 2023年11月7日(火)～22日(水) 午前9時～午後5時

ど にち しゅく きゅうかん
※土・日・祝は休館します。

このか もく にち もく ごご じ ぶん えんちう
※9日(木)、16日(木)は午後7時30分まで延長します。

ば しょ じんけん せん たー りんぽかん
場 所: いがまち人権センター(まえがわ隣保館)

てんじけいしき きかく ば ね る
展示形式: 企画パネル

てんじかいじょう 519-1402 い が し つ げ まち ばんち
展示会場: 〒519-1402 伊賀市柘植町8898番地

い が し じんけんせいかつかんきょうぶどうわ か
伊賀市人権生活環境部同和課

いがまち人権センター(0595)45-4482

もより いんたーちえんじ めいはんこくどう か み つ げ いんたーちえんじ くるま やく ぶん
(最寄の I C) 名阪国道『上柘植』I C より、車で約3分

担当連絡先

企画振興部 文化振興課

美術博物館建設準備室

担当者名：杉永

電話番号：0595-41-0400

伊賀市本庁舎アート情報（11 月展示）の開催

《発表内容》

市民の誰もが文化芸術に触れる機会を提供するため、本庁内に市民ミニギャラリーを設置し、展示作品を広く募集しています。今月の展示は次のとおりです。

また、多くの皆さんに文化芸術に触れ親しんでいただくため、本庁舎 1 階にも市民の作品や生花を展示します。

（1）展示場所 伊賀市本庁舎 4 階 市民ミニギャラリー

1 階 玄関横

（2）展示期間 11 月 1 日（水）～11 月 30 日（木）

午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（市役所の開庁時間に準ずる。）

※準備・撤去の都合により展示のない時間帯が生じる場合があります

（3）展示内容

○【4 階市民ミニギャラリー】

ゆうしょとみほうざん とみほうざんゆうしょきょうしつ
遊書富峰山作品及び富峰山遊書教室生徒作品展

○【1 階玄関横】

い が し きぞうさくひん てんじ
伊賀市寄贈作品の展示

かいが ひ だ しゅうしよく いしづか た き じ
絵画 「飛騨の秋色」 石塚 太喜治

かどう い が かどうきょうかい
華道（伊賀華道協会）

11 月 6 日 ～ 11 月 10 日

こうしゅうりゅう
甲州流

11 月 13 日 ～ 11 月 17 日

いけのぼう
池坊

11 月 20 日 ～ 11 月 24 日

さ が ごりゅう
嵯峨御流

11 月 27 日 ～ 12 月 1 日

こうしゅうりゅう
甲州流

（4）主 催 者 伊賀市 企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室

担当連絡先
健康福祉部 こども未来課 子育て支援室 担当者名：大西、南 電話番号：0595-22-9665

子育て相談広場「にんにんパーク」事業の開催

発表内容

（1）目的

子育て相談広場「にんにんパーク」では、年間を通して、子育て中の親子が自然の中でふれあいながら、“走る”“投げる”“跳ぶ”などからだを使って遊べる広場を提供するとともに、普段子育て支援センター開所日に相談へ行けない保護者などが保育士に相談できる場を提供することを目的としています。

（2）イベント内容

趣向を凝らしたイベントを企画しており、多くの親子に参加いただけるよう今後のイベント内容についてご紹介します。

○にんにん音楽祭の巻

日時：11月12日（日）午前10時～午前11時30分

場所：伊賀市ゆめが丘七丁目13番地

上野南公園「にんにんパーク」内

内容：オレンジリボン運動の啓発の一環で、野外でバンド演奏（ギター・ベース・キーボード・フルート・ボーカル）を行います。

○にんにんクリスマスを楽しもうの巻

日時：12月10日（日）午前10時～午前11時30分

場所：伊賀市ゆめが丘七丁目13番地

上野南公園「にんにんパーク」内

内容：クリスマスにちなんだ楽器を作って遊ぼう。

（3）主催者

伊賀市 健康福祉部 こども未来課 子育て支援室

2023（令和5）年 11 月 7 日定例記者会見（資料No.10）

担当連絡先
伊賀市 上野図書館 担当者名：小林、村田 電話番号：0595-21-6868

「2023 年度 郷土の歴史夜咄会」^{よばなし} 其の 46 の開催

発表内容

- （１）目的 伊賀の文化・歴史を市民に広く周知するとともに、郷土史を次世代に伝え、研究する人材を育むため、学びの機会として「郷土の歴史夜咄会」を開催する。
- （２）日時 11 月 10 日（金）午後 6 時～午後 7 時 30 分
- （３）場所 ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室
- （４）参加 40 名程度（申し込みは不要）
- （５）内容 テーマ：「グラビア印刷の竹内浅次郎」^{たけうちあさじろう}

上野町大字相生町の竹内鹿次郎の二男として生まれた竹内浅次郎（1888～1931）は、8 歳で母親の実兄である田中善助の養嗣子として入籍し、四日市商業学校を卒業しますが、田中善助に実子が生まれたことから、24 歳で協議離縁。

その後、大阪に出て印刷技術を学び、神戸の印刷所に就職。33 歳で独立し「太陽堂竹内印刷所」を開業。さらに関東大震災により、受注が多くなったのを機に、新たにグラビア製版を主とした「ヘリオプロセス印刷（株）」を設立します。

同じ頃、東京渋谷に「第一グラビア印刷」が創立されましたが、のちに同社が倒産し、グラビア印刷では、竹内氏の「ヘリオプロセス印刷（株）」が業界のトップクラスの位置を占めるに至りました。上野の地を離れ、異郷の地で事業を成功させた人物のひとりです。

講師 ^{かさんそうぶんこ}「佳讚蔵文庫」主 ^{しゅ} 北出 楯夫 氏

2023 年度

郷土の歴史 夜咄会

伊賀の文化・歴史
について、
ゆかりの人物を
中心に
語ります。

【講師】かさんぞうぶんこ しゆ
「佳蹟蔵文庫」主
北出 楯夫 氏

【時間】 いずれも
午後 6 時～
午後 7 時 30 分

【場所】
ハイトピア伊賀 5 階
多目的大研修室

【日程とテーマ】
下記の表を参照ください。

伊賀市上野図書館では
2017 年度より
郷土史を
次世代に伝え
研究する人材を
育むことを
目的に
学びの機会として
「郷土の歴史夜咄会」
を開催しています。

- ◆申し込みは不要です。
- ◆当日、入場の人数を制限させていただく場合があります。
- ◆ご来場の際は、伊賀市上野図書館駐車場 もしくは、
市営上野公園第3駐車場(旧市役所前:午後5時以降無料)
を、ご利用ください。

伊賀市の図書館図書室HP
郷土の歴史夜咄会 QRコード



<https://www.iga-library.jp/?p=10740>

	日程(第3金曜日を定例日とします)	テーマ
其の 41	2023 年6月16日(金)	伊賀の牧野富太郎 くろかわたか お 「黒川 喬雄」と門下生
其の 42	7月21日(金)	佐那具陶磁器研究所と小森 忍 こもりしのぶ
其の 43	8月18日(金)	小説家で評論家の藤森順三 ふじもりじゅんぞう
其の 44	9月15日(金)	陶磁器デザイナーの日根野作三 ひねのさくぞう
其の 45	※第2金曜日 10月13日(金)	『伊賀史概説』の早瀬保太郎と 雑誌『郷土』の松井三郎 まついさぶろう
其の 46	※第2金曜日 11月10日(金)	グラビア印刷の竹内浅次郎 たけうちあさじろう
其の 47	12月15日(金)	校歌を創った伊賀の人たち

※上記の日程が、中止になった場合は、2024 年 1/19、2/16、3/15 のいずれかで、実施します。中止の案内や代替日については、お問い合わせいただくか、館内案内やホームページ等で、ご確認ください。



【主催・問い合わせ先】

伊賀市上野図書館 ☎ 21-6868 Fax 21-8999

【共催】(公財)伊賀市文化都市協会

この事業は、伊賀市文化振興
条例、伊賀市文化振興ビジョ
ンに基づき実施しています。